

らがつ号園だより

平成22年5月1日
南流山幼稚園

<http://www.okamoto-gakuen.com>



園庭の木々も力強く新緑の葉を広げました。入園、進級して一ヶ月近くになろうと
していますがお子さんの様子はいかがでしょう。朝や帰りの挨拶も一人ひとり頑張
っています。毎朝、子どもたちに会えることはとても楽しみです。

さて、増築中の園舎ですが4月16日に上棟式を迎え、完成は今月の19日の予定です。
このことについて大変ご迷惑をお掛けしています。

早寝早起き「夜9時には寝かしつけ朝7時には起こしましょう」

「早く寝なさい」「早く起きなさい」この言葉は、私たち誰もが小さな時に親から
聞いてきた言葉だと思えます。幼児期に早く寝る、早く起きるということはおのずと
わかっていながらも、現在、夜型人間という言葉が子どもの社会にまで進出し、夜更
かし、朝寝坊の子どもが目立ってきたと言われてしています。

4年前、本園保護者会の講演会でも、聖徳大学教授の鈴木みゆき先生が下記のこと
を幼児期の重要課題としてあげています。

内容は就学前の子供(0歳から6歳)をみると、夜10時以降に寝る子の中で60パ
ーセント以上が2歳児であり、3歳になると幼稚園に行くので少しずつ生活習慣がつ
いてくるのだそうです。それでも深夜にならないと寝ない子や、朝方に寝る子もいる
そうです。なぜ早寝早起きが重要なのか、それは子供の成長に最も必要な成長ホルモ
ンが分泌される時間が夜中の12時頃であり、それには9時頃に寝ないと分泌がうまく
できないそうです。ということは、各細胞の成長バランスがよくいかず、脳細胞に
影響がでてくるということです。そして生活の乱れも生じ活動の意欲も失われ、注意
が散漫になり集中力も薄れるとのことです。幼児期は、約10時間の睡眠を必要とし
ます。朝は6時頃に目覚め、活動を始めるのが最も理想的な生活だと言われていま
すから、就寝はおのずと8時頃に決まってきます。鈴木先生曰く、**夜9時には寝かしつ
け、朝7時には起こしましょう**とのことです。

学園ではこのことに重要性があるとし、生活目標としています。正しい生活習慣は、
これから先、子供たちが思春期を迎え成人になるにあたり、とても大切なこと
です。ですからこの時期、もう一度早寝早起きの大切さを確認し、少しずつでも早く寝かし
つけられるよう習慣づけたいものです。

園長



本日(1日)、**テストメール**を送信しました。届かない方は担任までお知らせください。



5月行事予定

- 1 . 土 こいのぼりあげ
(柏餅を食べます)
- 3 . 月 憲法記念日
- 4 . 火 みどりの日
- 5 . 水 こどもの日
- 6 . 木 年長組園外保育
- 7 . 金 入園進級写真撮影
- 8 . 土 第2土曜日休業日
- 10 . 月 年中組弁当参観
- 13 . 木 年長組芋苗植え
- 14 . 金 歯科検診
- 15 . 土 市内研修会の為、休園
- 17 . 月 年中組園外保育
- 18 . 火 内科検診
- 20 . 木 年長組仲良し会
- 21 . 金 年少組親子で弁当会
- 22 . 土 第4土曜日休業日
- 27 . 木 年少組誕生会
- 28 . 金 年中年長組誕生会



6月行事予定

- 1 . 火 衣替え・水遊び開始
- 3 . 木 年中年長組土手遊び
- 4 . 金 歯磨き指導
年長組警察署見学
- 5 . 土 市内研修会の為、休園
- 6 . 日 保育参観(防犯訓練)
- 7 . 月 振替休日
- 8 . 火 プール開き
- 12 . 土 第2土曜日休業日
- 15 . 火 県民の日
- 16 . 水 個別面談(午前保育)
- 17 . 木 個別面談(")
- 18 . 金 個別面談(")
- 19 . 土 市内研修会の為、休園
- 21 . 月 個別面談(午前保育)
- 22 . 火 講演会(文化会館)
- 25 . 金 年中年長組誕生会
- 26 . 土 第4土曜日休業日
- 28 . 月 年長組老人保健施設訪問
- 30 . 水 年少組誕生会

今月のリサイクル活動は、11日(火)12日(水)13日(木)ですのでご協力をお願いします!

保育料の引き落としは、その月の月初めの5日前後に引き落としされますのでお願いします。

衣替えについて

例年6月1日(秋は10月1日)に行っておりますが、この時期は暑い日もありますので**5月13日(木)より5月31日(月)の間、冬園服、夏園服の着用を自由**とします。6月1日(火)から完全に夏服着用となります。秋の衣替えについては後日お知らせします。(年少の夏服は私服、名札着用と黄帽子です)

5月15日(土)に南流山センター祭りがあり、オープニングの出演以来がありました。園を代表して年長にじ組の園児が遊戯を披露します。詳細は別紙の南流山センター祭りのご案内をご覧ください。



【端午の節句の花 “菖蒲”】

菖蒲は古くから薬草として用いられ、これを煎じて飲むと腹痛にきき、虫下しになるといわれています。また、この薬が剣状で特殊なおいがあることから、害虫やへびなどをよせつけないとされています。このことから魔よけとされ、わが子に災難がおとずれないようにと、この端午の節句に菖蒲湯に入ったり、菖蒲を飾ったりするそうです。